

未来へ、漕ぐ

8月16日(金)から20日(火)にかけての5日間、全国高校総体(通称インターハイ)が竜門ダムの斑蛇口湖ボート競技場で開催されます。出場する選手だけでなく、支える市民、地域を盛り上げようと奔走する人など、ボートに携わるさまざまな人がいます。その思いを追いました。

「問い合わせ先」
社会体育課

☎0968(25)7234



地域に支えられた競技場

ボート競技場が完成したのは約20年前。当時のエピソードや競技場としての魅力を聞きました。

国体で市民が一体に

熱気に包まれた斑蛇口湖

「湖面には100艇を超えるボート。観客席には大勢の人。あのときの熱気は今でも忘れられません」。平成11年に開催された「くまもと未来国体」。会場がにぎわった光景を、県高体連ボート専門委員長で、菊池女子高校ボート部顧問の岩下強さん(七城町清水)は振り返ります。

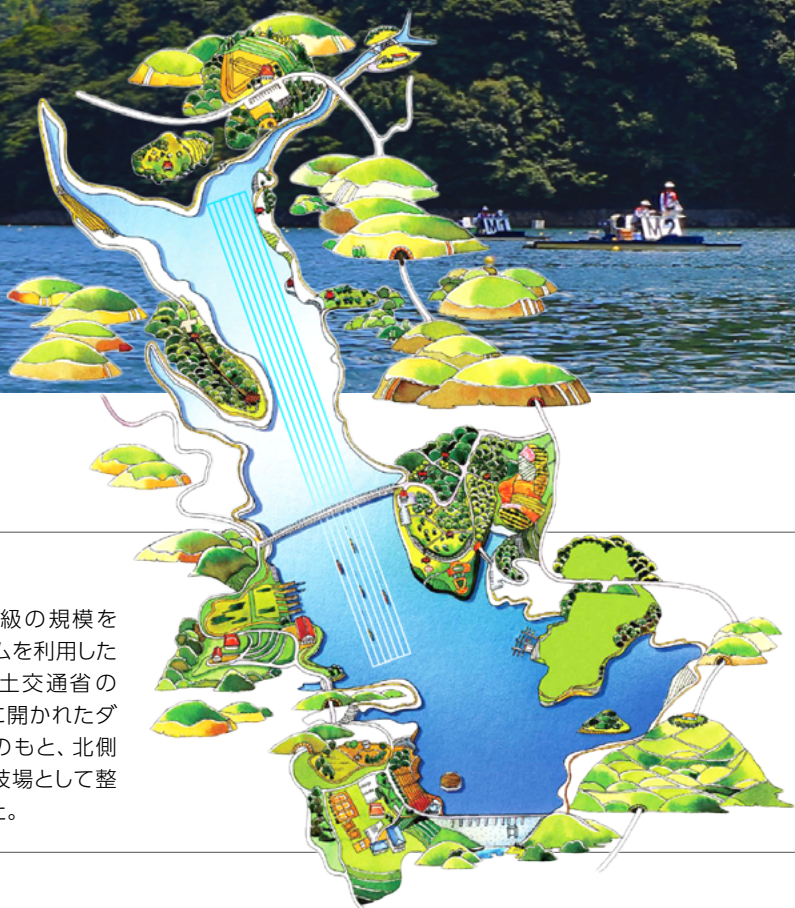
こけらおとしは、平成10年に開催された全日本社会人選手権(プレ国体)。翌年の国体と併せ、当時の市の広報として取材した中武郁子係長は「市民一体で大会を盛り上げようと頑張っていました。家の前や道路に花のプラントを置き、菊池全体がお客さんを歓迎するムードに包まれていた」と記憶をたどります。



県高体連ボート専門委員長
菊池女子高校ボート部顧問
岩下強さん
(七城町清水)

地域の人が支えてくれた
集落の思い乗せたコース

ボート場が完成した当時、岩下さんの印象に強く残っているのは、地域の人の温かい後押し。競技場になっている湖の底には、ダムが建設される前まで集落がありました。「家があった場所の上でスポーツをする。住民の気持ちを考えたら、割り切れない気持ちもあつたんです。でも、移転を余儀なくされた人たちが頻繁に応援に来てくれました。『ここで若い子が頑張る姿を見ることができてうれい。頑張って』という声を聞



ばんじやくこ
斑蛇口湖

県内最大級の規模を誇る竜門ダムを利用した人造湖。国土交通省の事業「地域に開かれたダム」の方針のもと、北側がボート競技場として整備されました。

いてね。複雑な気持ちもあるかもしれないのに、本当にありがたかった。斑蛇口湖は、ダムに沈んだ土地の住民の思いも乗せたコースなんです。大切に使い続けていきたいです」

**菊池に人を呼び込める
良質なボート競技場**

斑蛇口湖ボート競技場は、西日本で唯一の公認2千円常設コース。競技関係者からは「風も波も漂流物も無い、安定したコース」と評されます。

国体以外にも県民体育祭やジュニアオリンピックカップなど、多くの主要大会を開催。市民が競う菊池ふれあいレガッタも定着しました。岩下さんは「練習や合宿など、ボートのため菊池を訪問する競技関係者も多い。全国でも有数の良質なコース。これからもボートで菊池に多くの人を呼び込みたいです」と話します。



当時の広報きくち(Ⓒ平成10年7月1日号、Ⓒ平成11年10月1日号)

「ボートで菊池をもっと盛り上げたい」

昨年度から地域おこし協力隊のローイングディレクター(※)に就任した香月俊彦さん。菊池高校ボート部の指導者として、同校を4年ぶりのインターハイ出場に導きました。

ボートで菊池のまちおこし

「入学時は全員が未経験者。出場権を勝ち取ってくれて感激です」。6月に斑蛇口湖で開催された熊本県総体。女子ダブルスカルに出場した北内花鈴さん・丸岡有希さんペアが準優勝を果たし、インターハイの出場権を獲得しました。この種目では菊高初の快挙。協力隊に就任して2年目を迎え、指導は実を結びつつあります。

ボート部の練習は週6日。「練習は体幹トレーニングが中心。みんな小柄なので、理に叶った身体の動かし方やオール捌きを徹底して積み重ねました」と説明します。協力隊としてボートで菊池をPRする活動もしています。菊池を合宿やキャンプ地として使ってもらうため、国内外に向け発信。



5月に菊之池保育園で開催した体験教室には、菊高の部員も参加

「ボートで菊池と世界をつなぎたい。世界を目指す人材を育成できたら」と思いをはせます。

菊池でボートを普及するため、市民に向けて教室も開催。「純粋な気持ちで楽しんでくれる姿を見ると、とてもやりがいを感じます」。菊池ふれあいレガッタに向けて結成した「チームカップ」代表の松嶋美弥さん(巨)は「香月さんが開催した子どもの体験教室



菊池市地域おこし協力隊
ローイングディレクター
香月俊彦さん

熊本学園大学付属高から日本体育大学に進学し、選手として全国大会で活躍。県ボート協会強化コーチ、熊本大学医学部ボート部ヘッドコーチを兼任。西日本医科学学生体育大会で総合連覇、国体本戦の入賞に導く。

で、親の私たちが夢中になってしまつて。親8人でチームを作り出した」と話します。

ローイング団体を設立予定

香月さん主導のもと、9月にはボート団体「菊池ローイング」が始動予定です。「気軽にボートにふれられる環境を整えたい。市民に興味を持ってもらい、ボートに関わる人材を増やしたいですね」。香月さんは奔走しています。

※ローイング：体全体を使って漕ぐボート競技のこと。オリンピック競技でもあり、海外では人気のスポーツ。

インターハイ 菊池で初開催

令和元年度全国高等学校総合体育大会
ボート競技大会 第67回全日本高等学校選手権競漕大会

南部九州総体 2019

開会式 8月16日(金) 午後5時～
【会場】菊池市文化会館 大ホール

競技期間 8月17日(土)～20日(火)

競技会場 菊池市斑蛇口湖ボート場
(熊本県菊池市斑蛇口525-5)

大会期間中は競技会場までシャトルバスを運行中。市民広場からは60分間隔で、会場周辺の駐車場からは15分間隔で輸送しています(1日フリーパス200円)。

今年のインターハイのテーマは「響かせろ 我らの魂 南の空へ」。連日、熱い戦いが行われます。

応援しよう!

インターハイで菊高ボート部
が出場する種目を紹介します!
女子ダブルスカル

2人の漕ぎ手が、左右1本ずつオールを持って漕ぎます。舵がないので、オールの操作のみで進みます。インターハイでは1,000mのコースを5艇で競います。(菊池高校の2人の初戦は8月17日の午前8時28分スタート予定)

ポスターの絵、私が描きました!

菊池南中学校2年
弘 泰知さん(上出田)

地元開催なので、大会が盛り上がり、菊池が元気になってほしいとの思いを込めて描きました。制作は20時間ほど。選ばれてうれしいです。





④菊高ボート部。4月に2年の松岡秀飛さん(左端)が入部し、現在は5人で活動しています ⑤ダムの堤体を背に練習。息の合った動きを見せる北内・丸岡ペア



地元開催のインターハイに出場を決めた菊池高校。試合への抱負やボートに懸ける思いを聞きました。

部員のチームワークで

今回のインターハイに出場するのは北内さん・丸岡さんペア。北内さんは「練習は厳しかったけれど結果が出てうれしい。課題を修正し、入賞(6位以内)を目指したい」と話します。丸岡さんは「地元開催なので応援してくれる人も多い。結果を残せるよう頑張りたい」と意気込みます。主将を務める青木結菜さんはチームのまとめ役。「仲間が出場を決めてくれた。選手をサポートできるように頑張ります」と裏方として支えます。三井菜々香さんはマネージャーとして入部。舵取りをするコックスも担当しています。県総体は青木さんと組んでダブルスカルに出場。次点の3位と健闘しました。「悔し涙を流す仲間を見てきた。チームが結果を残せて自分のことのようにうれしい」と話します。三井さんはコックスとしての

能力が高く評価され、熊本県の代表に選抜されました。大会を控え、顧問を務める菊池高校の吉田真一教諭は「人として成長する姿を見てきた。悔いの無いよう頑張ってもらいたい」と話し、香月さんは「みんな全国大会は初めて。地元の応援を背に、大舞台で精一杯の力を出してほしい。勝敗に関係なく、人生の宝物になるはず」とエールを送ります。

菊池高校ボート部(女子部員)



コックス県代表
三井菜々香さん
(商業科2年)



インターハイ出場
丸岡有希さん
(普通科2年)



インターハイ出場
北内花鈴さん
(普通科2年)



主将
青木結菜さん
(商業科2年)

菊池の高校生

大活躍!

インターハイには、多くの高校生がボランティアとして参加します。縁の下の力持ちとして活動する学生を紹介します。



インターハイ県高校生活動推進委員会 委員長

水元裕梨さん(菊池高3年)

選手やスタッフにおもてなしをする高校生の県代表を務めます。「全国から高校生が集まる舞台に関わることができて光栄です」

菊池農業高校



インターハイを盛り上げたいとの思いから、会場に飾るヒマワリやマリーゴールドなどのプランター120個を生徒約80人で育てています。

菊池女子高校



開会式で菊池女子舞を踊ります。菊池の風情や自然の美しさ、ふるさと菊池への愛と誇りをテーマにし、独自の振り付けをした舞です。



4



2



5



3



1

ボートと私

菊池には、さまざまな形でボートや斑蛇口湖に関わる人がいます。それぞれの声を紹介します。

ダムを管理する立場として

ダム本来の機能とは別に、競技場があることで利点も多くあります。「人の往来が増えるので、ダムに馴染みを持ってもらうきっかけにもなります。みなさんがよい環境でボートを楽しめるよう、これからもダムを管理していきます」



菊池川河川事務所
電門ダム管理支所長
まつもとしゅういち
松本秀一さん(北原)

高校生をバスで送迎

週に3~4日ほど、菊池高校のボート部員を斑蛇口湖に送迎しています。「未経験で入部した生徒たちが成長していく姿を見てきたので、インターハイ出場は感慨深いものがあります。ボートをきっかけに、菊池が活気づいてくれたらうれしいですね」



いわのえつろう
岩永悦朗さん(神来)

市民のボートチームで奮闘

男女11人の市民チーム。斑蛇口湖で週2日練習しています。菊池ふれあいレガッタでは男子が8年連続、女子は4年連続で市内トップが選ばれる代表チームとして全国大会に出場。2人は「何歳になっても楽しめる競技。ボートに出会えてよかった」と声をそろえます。



はらもとしげひろ
(右から) **原本重弘**さん(長野)
まつだまさよ
松田昌代さん(西正観寺)

熊大医学部の漕艇部が民泊

ボート部の合宿で宿泊を2回受け入れました。「手作り料理を喜んで食べてくれて元気をもらいました」と優子さん。千昭さんは「ボートに縁は無かった」ものの、民泊をきっかけに注目するように。「頑張る子たちを、影から支えたいです」



民泊「星乃里」(右から)
あかほし ち 優子
赤星千昭さん、**優子**さん
(茂藤里)

菊池市ゆかりの

選手紹介



トヨタ紡織(株)
かわづ しゅんすけ
河津俊亮さん
(菊高ボート部OB
/大津町出身)

全日本の8人乗りで2位

高校でボート部に入るまでスポーツは未経験。斑蛇口湖で練習を積み、成長できました。今は愛知で実業団の選手をしています。自分の原点は菊池にあります。



熊本大学4年
うえだ ちひろ
上田千尋さん
(菊高ボート部OG
/南古閑出身)

高校で国体シングル4位

教育実習で菊高に戻った際、高校生と一緒に練習しました。後輩のインターハイ出場は刺激になります。斑蛇口湖は距離が長くて、景色も最高。とても好きなコースです。



東京経済大学1年
うえむら こたろう
上村虎太郎さん
(西正観寺出身)

全国高校選抜4位 インターハイ6位

ボートのため学園大付属高に進学。卒業後、斑蛇口湖で自主練を続けました。ボートは最後まで何が起きるか分からない競技。ぜひインターハイを観戦してほしいです。



1・6. ダムを利用して作られたボート競技場 2. インターハイ出場を決めて喜ぶ菊高ボート部 3. 多くの人が参加する菊池ふれあいレガッタ 4. インターハイの補助員は菊高生だけで125人。小中学生の応援メッセージを白龍のうろこに見立て、ボードを制作 5. カヌー体験も好評 7・9. メンテナンスや練習の準備をする菊高ボート部 8. 九州の大学生約120人が参加したボート合宿

斑蛇口湖周辺の施設紹介



竜門ダム

☎0968(27)1120
(菊池川河川事務所竜門ダム管理支所)



ロンロン館

☎0968(27)0011

軽食や休憩におすすめ。営業は
金(土)日の午前10時～午後4時。



Go Nature

☎096(221)9869

斑蛇口湖でカヌーやカヤックなどのアウトドアを楽しめます。



キャンプ場(風の広場)

☎0968(25)7241(土木課)

無料で利用できるキャンプ場。
約5平方㊦の広さがあります。

菊池と世界がつながるー

定期的に大会が開催される斑蛇口湖の競技場。ボートは菊池に活気をもたらす存在として、期待されています。

ボートの存在を身近に

「多くの市民にとって、まだボートは遠い存在かもしれませんが」と香月さんは現状を明かします。市は、一般客に向けて斑蛇口湖でボートを貸し出しています。毎年開催される菊池ふれあいレガッタに出場するため、自主的に練習を積むボート愛好家もいます。香月さんは「これからは、ボートを市民により身近な存在にしたい。ボートと地域と人を連動させて普及活動を続け、斑蛇口湖の周辺の地域以外でも知名度をあげたい。菊池全体を活気づけたいですね」と展望を語ります。

「ボートと言えば菊池」と呼ばれるように

インターハイを機に、全国から多くの学生や関係者が訪れます。冒頭の岩下さんは「来てくれた人には良い思い出を持ち帰ってほしいし、地元で全国の人と交流できるのも貴重な機会。競技場があることで、菊池と全国の縁ができるのはうれしい」と話します。香月さんも「インターハイは、高校野球で言えば甲子園のようなもの。高いレベルの白熱した戦いが目の前で繰り広げられ、熱のこもった応援も見ものです。ボートの魅力に気付いてほしいので、ぜひ

応援に来て下さい」と呼びかけます。

斑蛇口湖では、今後も定期的にボートの大会が開かれる予定です。「インターハイの開催をきっかけに、ボートに関わる市民が増えてほしい。地域一帯でボート競技を支える雰囲気づくりが生まれたら」と岩下さん。香月さんは「『ボートと言えば菊池』と言われるぐらい、国内外での認知度を上げたい。合宿やキャンプ地の誘致を目指して、世界に向けて発信を続けます」と話します。